

障害者支援などで 浜松市社協と協定

有志8社「つなぐ」

浜松市内に拠点を置く有志企業8社でつくる「はままつ地域貢献パートナーズ つなぐ」は二十日、浜松市社会福祉協議会と地域課題の解決に向けた取り組みで連携する協定を締結した。

障害者支援や災害復旧、健康寿命延伸の活動など五項目で連携する。具体的に



協定書を交わす「つなぐ」の河島由典代表と市社協の寺田賢次会長。浜松市中区で

中日Bizナビ

経済ニュースの
取材依頼は
こちら

QR code

は障害者就労支援施設が提供する商品やサービスの販売と活用の促進、災害時に被災した家屋の無料点検、空き家対策や高齢者世帯の見守り活動、健康セミナーの開催などを予定する。

「つなぐ」は注文住宅を手掛ける三立木材（天竜区）やLPガス販売のエネシン（中区）、住宅設備機器大手のLIXILなど八

社が各社の事業の強みを生かして地域課題の解決を図ろうと二月に結成した。

市内で締結式があり、「つなぐ」代表で三立木材の河島由典社長は「今後ますます盛り上げていって地域に貢献していきたい」と意気込んだ。市社協の寺田賢次会長は「企業の専門性を生かして（地域住民で構成する）地区社協と車の両輪になってくれれば」と期待を込めた。（中平雄大）